

岡山大学

イノベーションと一緒に始めませんか



岡山大学 理事・副学長(研究担当)
研究推進産官連携機構 機構長
山本 進一

岡山大学では、研究推進産官連携機構を窓口に、産業界と大学が一体となり、社会生活での利便性や健全性、健康で安全・安心な生活環境の形成を目的にイノベーション活動(経済効果をともなう技術革新活動)を実施しています。

大学の使命は教育・研究・社会貢献ですが、特に社会貢献はイノベーションによって具体化されます。

イノベーション形成のツールは大学の知的財産です。具体的には「特許」、「成果有体物」、「ノウハウ」や「著作物・論文」などです。これらは岡山大学の研究者や教育者(多くの場

合、研究者=教育者)が日常的に行う研究活動から生み出されています。

研究者が手掛ける研究テーマは色々です。基本原理の解明を目指すケースから、多くの研究成果を発展的に取り纏めて新たな価値を創造するケースもあります。

これらの研究過程で遭遇する多くの課題を解決するための思考経験が、研究者独自の課題解決手法やノウハウ形成に繋がっています。

大学の研究者が持つ多面的な経験とノウハウ、その集大成としての特許を含む知的財産を是非ともご活用下さい。



OKAYAMA UNIV.

基本方針

- 1.研究成果をもって、広く産業界や社会に貢献する。
- 2.貢献の最大化のため、大学が基本特許を確保し、これを多くの産業分野で活用いただく。

そのために、岡山大学では多方面への応用が期待できる基本特許を「マグマ特許」と認定し、連携チーム型技術開発を推進しています。マグマ特許については岡山大学HPをご参照ください。

マグマ技術を核に全産業分野で新たな価値を創造する

岡山大学保有特許の外部評価

□大学・TLO 光学的分析関連技術特許総合力
【パテントリザルト社 公表データ(2012年11月15日)より】

第1位

□大学・TLO 遺伝子関連技術特許総合力
【パテントリザルト社 公表データ(2012年11月21日)より】

第2位

□2012年度 全大学特許資産規模ランキング
【パテントリザルト社 公表データ(2013年5月31日)より】

第6位

岡山大学 特許

検索

岡山大学一押し未公開特許

【技術分類／代表発明者／発明の名称】

□新材料 □出願年月日：2013/09/24

【発明者】田仲 持郎
組成物及びその製造方法

簡単に調製でき、硬ささせた後の成形品は、高強度かつ高弾性率でありながら韌性に優れているため、義歯床又はマウスピースなどに適すとともに、骨セメントとしても有効性が高い。

□油水分離装置 □出願年月日：2013/08/23

【発明者】西本 俊介
油水分離材ならびにそれを使用する油水分離装置および油水分離方法

超親水化処理された酸化チタン層を表面に備えたメッシュを油水分離フィルターとして利用することで、酸化チタン層表面に油滴が全く付着せず目詰まりの心配のないフィルターが提供される。

■未公開特許の概要はHPでご確認いただけます。
http://okayama-u.net/renkei/patsearch/

□バイオテクノロジー □出願年月日：2013/07/26

【発明者】森山 芳則
アスコルビン酸トランスポーター

本発明の遺伝子を植物に導入することによって、植物にストレス耐性、特に光ストレス耐性および酸化ストレス耐性を付与することが可能となる。

□空調装置 □出願年月日：2013/07/25

【発明者】渡邊 裕
収着構造体及び収着構造体を備えた熱交換器

水蒸気の交換を可能しながら悪臭ガスや病原体の移動を防ぐことができる高分子収着剤を用いた全熱交換素子を開発した。この素子を用いて世界初のコンタミレス全熱交換器の提供が可能となる。

□新材料 □出願年月日：2013/07/12

【発明者】高口 豊
ハロゲン化された炭素シート及びその製造方法

黒鉛から炭素シートを剥離させる方法により、グラフェンの電気・電子特性を損なわず、電子デバイス材料に好適な(六角形の格子状に並んだ炭素原子で構成された)炭素シートを得ることが可能となった。

□医療機器 □出願年月日：2013/06/21

【発明者】岡 剛史
異常活性化白血球除去還流返血治療装置

白血病の発症を抑制または治療するため、血液中の白血病細胞あるいは白血病前駆細胞を除去することが可能な異常活性化白血球除去還流返血治療装置である。

□医薬組成物 □出願年月日：2013/06/20

【発明者】大内田 守
抗てんかん薬

難治性のてんかん、特にある種の遺伝子変異が関与するてんかんのけいれん発作の抑制効果が確認でき、てんかん発作の予防及び/又は治療に有用である。

□医薬組成物 □出願年月日：2013/05/27

【発明者】十川 千春
疼痛治療薬

従来の神経因性疼痛に対して鎮痛効果が強いとされる三環系抗うつ薬よりも低用量で十分な抗アロドニア効果を奏し、副作用がなく即効性や安全性の高い医薬組成物が提供される。

□新材料 □出願年月日：2013/05/20

【発明者】木之下 博
水系潤滑剤

グラファイトに剥離処理を施して成る酸化グラフェンを水に高分散させた水系潤滑剤。余計な添加剤を使用せずに潤滑剤としての機能を有するため、使用後の後処理が容易かつ低成本となる。

□計測装置 □出願年月日：2013/05/11

【発明者】塚田 啓二
磁気特性評価装置

物質の磁化率等を計測する評価装置の原理に関し、磁化特性評価だけでなく混合物中の特定の磁性物質濃度を測定できる装置である。

□バイオテクノロジー □出願年月日：2013/03/27

【発明者】妹尾 昌治
不均一ながん幹細胞及びその用途

マウスのiPS細胞を用いた研究から、がん幹細胞を網羅的に誘導することが確認され、複数のがん幹細胞を含む(不均一な)がん組織の細胞に有効ながん治療薬開発が促進される可能性が確認された。

□医薬組成物 □出願年月日：2013/03/21

【発明者】宮地 弘幸
ベンゼン誘導体を含有するC型肝炎治療剤(略記)

本C型肝炎ウイルス複製阻害剤は、C型肝炎ウイルスRNAの複製を顕著に抑制又は阻害し、C型肝炎ウイルスによる感染疾患を有効に治療せしめることができる。

□医薬組成物 □出願年月日：2013/03/05

【発明者】佐藤 あやの
細胞死抑制剤及び新規化合物及びその製造方法

高い細胞死抑制活性を有する新規化合物で、少量で細胞死の抑制効果を有する。また、本発明による製造法によれば、細胞死抑制剤の有効成分を低成本で製造できる。

□新材料 □出願年月日：2013/06/06

【発明者】内田 哲也
複合体

セルロースナノファイバーの表面を別の高分子化合物によって被覆することにより、セルロースナノファイバー同士の凝集力を弱め、分散性を強めて配合樹脂の特性を改善する。

□バイオテクノロジー □出願年月日：2013/04/11

【発明者】妹尾 昌治
ヒアルロン酸を利用したスフェロイド培養法

一般的な細胞培養設備を用いて、安価にCD44高発現細胞を得ることが可能となるほか、ゲル状の培養基材(コラーゲン/ヒアルロン酸重合体など)を用いた場合でも、細胞塊を形成した細胞および分泌物の回収が容易となる。

□化学・冶金分野 □出願年月日：2013/02/15

【発明者】小野 努
基材と結合可能なイオン液体を含有する被覆剤、それから得られる被覆層、被覆材、それを用いた被覆方法(略記)

特徴的な化学構造を有するイオン液体の新規の用途に関する、材料表面に多様な濡れ性を賦与することができ、かつ安定的にその状態を保持することができる手段を提供する。

本広告ならびに特許ライセンス、共同研究、受託研究に関するお問い合わせは

岡山大学 研究推進産官連携機構 知的財産本部

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1

知的財産プロデューサー 平野 芳彦(ひらの よしひこ)

TEL. 086-251-8476

E-mail : y-hirano@cc.okayama-u.ac.jp

知的財産本部長 渡邊 裕(わたなべ ゆたか)

TEL. 086-251-8472

E-mail : wyutaka@cc.okayama-u.ac.jp

「平成25年度第3回知財フォーラム」のお知らせ 参加無料

【日時】平成26年 3月19日㈭ 15:00開場／15:30～17:30 【場所】岡山大学 鹿田キャンパス 臨床講義棟 第一講義室

(テーマ) 本格化する海外共同研究、共同事業における特許確保と活用

「医療展示会:岡山メディカル・イノベーション」のお知らせ 参加無料

【日時】平成26年 3月18日㈭～20日㈯ 【場所】岡山大学 鹿田キャンパス JUNKO Fukutake Hall

(テーマ) 本医療関連の研究成果・トピックス紹介、機器展示を行います。